

## 6. 幼稚園・保育園の先生方から



- ・木登りは普段できないことなので、とても人気があり、喜んでいました。(リックと木登り)
- ・シールを活用した事で子供たちも喜んでいました。
- ・自然の中だからこそ、ダイナミックに遊べるものがあるとよりよいと感じました。
- ・ボールを的に当てる楽しさを味わいながら、何度も挑戦し、シールをゲットしていました。(リックを守ろう)
- ・それぞれが気に入った遊びを何度も楽しむ姿が見られました。

S幼稚園の先生

- ・わざと遠くの箱に挑戦してみたり、片足で跳んだり、考えながら楽しんでいました。(ホップステップジャンプ)
- ・進行方向の先に「おしまい」とわかる目印などが見えると良いかも知れないです。(キャタピラー)
- ・ただ歩くだけでなく、子供からの発信で遊びが展開されていて良かったです。(1本橋を渡ろう)
- ・どの遊びも子供たちがとても興味を持って、楽しんで取り組んでおり、良かったと思いました。

W保育園の先生



- ・自然に木のまたやこぶを利用して、上へ登ろうとする姿が見られました。(リックと木登り)
- ・長い坂を四つん這いになって登る動きは喜んでいましたが、距離が長かったので、2回くらいでやめてしまう子と、何度も繰り返す子とに分かれました。(坂のぼりチャレンジ)
- ・ストーリー性があり、リックに親しみを持って楽しく進める事ができました。

N幼稚園の先生

# 花山で遊ぼう！



- ・土俵の印やロープ等の「場」作りがなされており、子供たちはすごく楽しそうでした。(雪上ひっぱり相撲)
- ・「立つ」、「起きる」の動作も入っていました。(雪上ひっぱり相撲)
- ・一人で、友だちと一緒に等雪玉を大きく丸め、2段3段と積む事ができました。積み上げるときにバランスを見て、押さえる幼児がいました。(雪だるまつくろう)

O幼稚園の先生

- ・日常の動きでボールを投げるという動きが少なくなっているの  
で、なかなか遠くに投げる事が出来なかったが、近くで投げるな  
ど、楽しく遊んでいました。(そりにチャレンジ)
- ・大人も楽しむ事が出来、その様子を見て子供たちが、まねした  
り、応援したりと楽しい笑い声が聞こえてきました。雪の上を走  
る感覚が楽しくて良かったです。(雪上フラッグ)
- ・沢山の種類の遊びを学べてとても良かったです。
- ・室内遊びでは、保護者が子供の楽しんでいる様子を見ているだ  
けと言う姿も見られました。

K幼稚園の先生



- ・いかに早く進めるか競争する姿が見られました。(トンネルくぐ  
り)
- ・前だけでなく、自分たちで考え、横や後ろに向きを変えて楽しく  
遊ぶ姿が見られました。(1本橋をくぐる)
- ・年長児には、長さが足りなかったです。(けんけんぱ)
- ・滑り始める場所を変えて長い距離をすべろうとする工夫が見ら  
れ、何度も何度も挑戦する子供が多かったです。(そりにチャレ  
ンジ)
- ・雪の上だったので、飛び込む事もできて楽しんでいました。(雪  
上フラッグ)
- ・自分で投げる位置を工夫したり、雪玉の大きさを変えたりして  
楽しんでいました。(おやつをプレゼント<雪なげ>)

M保育園の先生